

線香花火

歌・詞・曲：さだまさし

Am Em
ひとつ ふたつ みっつ 流れ星が落ちる
Am
そのたび君は 胸の前で手を組む
Em
よっつ いつつ むっつ 流れ星が消える
Am
君の願いは さっきからひとつ
G Am G Am
君は線香花火に 息をこらして
Em Am Em Am
虫の音に消えそうな 小さな声で
C E7 Am
いつ 帰ると 訊いた

Am Em
あれがカシオペア こちらは白鳥座
Am
ぼつりぼつりと 僕が指さす
Em
君はひととおりの うなづくくせに
Am
みつめているのは 僕の顔ばかり
G Am G Am
君は線香花火の 煙にむせたと
Em Am Em Am
ことりと咳して 涙をぬぐって
C E7 Am
送り火のあとは 静かねって

(間奏 B♭ Am B♭ Bm7-5 E7 F maj7 Am)

Am Em
君の浴衣の帯に ホタルが一匹とまる
Am
露草模様を 信じたんだね
Em
君への目かくしみたいに 両手でそっとつつむ
Am
くすり指から するりと逃げる
G Am G Am
君の線香花火を 持つ手が震える
Em Am Em Am
揺らしちゃ駄目だよ 言ってるそばから
C E7 Am
火玉がぼとりと落ちて ジュッ